

令和8年度 第1回 真庭市子ども・子育て会議 次第

日時 令和8年6月25日（木）19:00 から

場所 真庭市役所 本庁舎 3階会議室

1 開 会

2 挨拶

3 委員委嘱・委員自己紹介

資料 1

4 子ども・子育て会議について

資料 2

資料 3

資料 4

5 副会長の選出について

6 報告・意見交換

（1）「こどもはぐくみ応援プロジェクト2025」について

資料 5

（2）「こどもはぐくみ応援プロジェクト2026」について

資料 6

（3）真庭市子ども・子育て支援施設整備計画について

資料 7

（4）保育園・こども園利用状況について

資料 8

（5）放課後児童クラブ実施状況について

資料 9

（6）久世第二こども園(仮称)整備工事の進捗状況について

資料 10

（7）こどもの放課後居場所確保事業

（天津小学校区放課後児童クラブ）について

資料 11

7 その他

8 閉 会

真庭市子ども・子育て会議出席者名簿

任期：委嘱日から令和9年3月31日まで

子ども・子育て会議委員

(敬称略)

	氏 名	現役職等	備考
1	岩満 賢次	岡山県立大学保健福祉学部現代福祉学科 教授	会長
2	木田 訓祥	真庭支部小学校校長会 代表	
3	谷口 護	要保護児童対策地域協議会 代表	
4	庄司 憲子	NPO法人子育て支援の会サポートあい 代表	
5	中川 美穂子	真庭市放課後児童クラブ支援員 代表	
6	二若 仁美	真庭商工会女性部 部長	
7	藤木 純子	真庭市愛育委員会 代表	
8	山本 久恵	真庭市民生委員児童委員協議会 代表	
9	池田 将	公立認可保育園・認定こども園の保護者 代表	
10	行本 京子	私立認可保育園・認定こども園の保護者 代表	
11	宮田 歩実	市民代表委員	
12	佐藤 貴行	真庭新庄PTA連合会 会長	
13	田中 裕恵	真庭市教育委員会学校教育課長	
14	樋口 竜悟	真庭市健康福祉部 部長	
15	桑田 幸子	真庭市保育協議会 会長	

事務局	神庭 麻理	健康福祉部次長 兼 こども家庭センター長	
	渡辺 義和	子育て支援課長	
	釜本 しのぶ	子育て支援課こどもはぐくみ担当課長	
	二宗 政志	子育て支援課課長補佐	
	曲 修平	子育て支援課係長	
	水島 理枝子	子育て支援課主任	

真庭市子ども・子育て会議 委員名簿

	氏 名	現役職等	任期
1	岩満 賢次	岡山県立大学保健福祉学部現代福祉学科 教授	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
2	木田 訓祥	真庭支部小学校校長会 代表	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
3	谷口 護	要保護児童対策地域協議会 代表	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
4	庄司 憲子	NPO法人子育て支援の会サポートあい 代表	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
5	中川 美穂子	真庭市放課後児童クラブ支援員 代表	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
6	二若 仁美	真庭商工会女性部 部長	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
7	藤木 純子	真庭市愛育委員会 代表	令和8年6月25日から 令和9年3月31日まで
8	山本 久恵	真庭市民生委員児童委員協議会 代表	令和8年2月27日から 令和9年3月31日まで
9	池田 将	公立認可保育園・認定こども園の保護者 代表	令和8年6月25日から 令和9年3月31日まで
10	行本 京子	私立認可保育園・認定こども園の保護者 代表	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
11	宮田 歩実	市民代表委員	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
12	佐藤 貴行	真庭新庄PTA連合会 会長	令和8年6月25日から 令和9年3月31日まで
13	田中 裕恵	真庭市教育委員会学校教育課長	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
14	樋口 竜悟	真庭市健康福祉部 部長	令和7年6月13日から 令和9年3月31日まで
15	桑田 幸子	真庭市保育協議会 会長	令和8年6月25日から 令和9年3月31日まで

真庭市子ども・子育て会議の概要について

【条例制定の背景】

子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）において、市町村は、特定教育・保育施設などの利用定員を定める際や、市町村子ども・子育て支援事業計画を策定・変更する際、子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び当該施策の実施状況について調査審議する際には、審議会その他合議制の機関を置くよう努めることとされています。真庭市においても、同法に基づき、「子ども・子育て会議」を設置し、子ども・子育て支援施策の推進を図るため、令和 3 年 6 月議会定例会で「真庭市子ども・子育て会議条例」を制定しました。

【会議設置の必要性】

真庭市では、若年層の転入が弱く、女性の定着率も低いことに加え、出生数の減少や未婚率の上昇が続くなど、構造的課題が顕在化しており、誰もが、結婚、出産、子育てをしやすい環境整備が行われるよう、実効性のある少子化対策の総合的な推進が必要とされています。

このため、真庭市子ども・子育て支援事業計画を含む「真庭市こども計画」の実現に向けて施策を推進していくためには、進捗状況の管理が重要となることから、実施状況を検証して必要な見直しを行い、取組の改善・向上を図っていく必要があります。

【会議の役割】

子ども・子育て会議において、以下の事項について調査審議していただきます。

- ①特定教育・保育施設(認定こども園、幼稚園、保育園など)の利用定員の設定
- ②特定地域型保育事業(小規模保育、家庭的保育など)の利用定員の設定
- ③特定乳児等通園支援の利用定員の設定
- ④市町村子ども・子育て支援事業計画の策定及び見直し
- ⑤子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し必要な事項及び施策の実施状況

【委員の任期】

2 年間

（前任の方が途中で退任された場合、残りの期間が後任の方の期間となります。）

○真庭市子ども・子育て会議条例

令和 3 年(2021年) 7 月12日

条例第17号

(趣旨)

第 1 条 この条例は、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)第77条第 3 項の規定に基づき、真庭市附属機関設置条例(平成31年真庭市条例第16号)に規定する真庭市子ども・子育て会議(以下「会議」という。)の組織及び運営に関する事項を定めるものとする。

(組織)

第 2 条 会議は、15人以内の委員をもって組織する。

(任期)

第 3 条 委員の任期は、2 年とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第 4 条 会議に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、会議を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(議事)

第 5 条 会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(意見の聴取)

第 6 条 会長は、特に必要があると認めるときは、会議に委員以外の者を出席させ、その説明又は意見を聴くことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(真庭市附属機関設置条例の一部改正)

2 真庭市附属機関設置条例の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

(真庭市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 真庭市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(平成17年真庭市条例第47号)の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

真庭市子ども・子育て会議の開催状況

年度	月		審議内容	備 考
令和3年度	7月	第1回	・会長及び副会長の選出について ・真庭市における幼児教育施設の現状と課題について ・今後の会議の進め方について	
	8月	第2回	・久世地域における幼児教育施設のあり方について ○意見交換（園の保護者代表） ○アンケート結果等から	
	8月	第3回	・久世地域における幼児教育施設のあり方について（意見交換から） ・少人数の子どもの育ちについて ・0～2歳児の受け皿の確保について	
	10月	第4回	・真庭市の目指す保育・教育目標について ・久世地域における幼児教育施設整備について（保護者説明・報告会から）	
	11月	第5回	・答申（案）について	
	1月	第6回	・事業計画の修正等について ・幼児教育施設の充実に向けた基本方針（案）について	
	3月	第7回	・幼児教育施設の充実に向けた基本方針及び公募について ・0～2歳児の受け皿確保について	
令和4年度	8月	第1回	・認定こども園設置・運営事業者の選定結果について（報告） ・久世地域における園整備のあり方について	
	10月	第2回	・久世地域における園整備のあり方について	
	12月	第3回	・久世地域における園整備のあり方について ・民間認定こども園について（現況報告）	
	1月	第4回	・久世地域における園整備のあり方について	
令和5年度	11月	第1回	・会長及び副会長の選出について ・真庭市における幼児教育施設の現状と課題について ・「こどもはぐみ応援プロジェクト」について ・「こども計画」策定について ・利用定員の設定について	○こども家庭庁創設 ○こども基本法施行 ○こども大綱閣議決定
	3月	第2回	・真庭市幼児教育・保育施設マネジメント基本方針について ・「こどもはぐみ応援プロジェクト2024」について ・こども家庭センターについて ・令和6年度特定教育・保育施設等の整備について ・放課後児童クラブの状況について ・地域子育て支援拠点事業の状況について ・特定教育・保育施設の利用定員について	○こども未来戦略 ○こどもの居場所づくりに関する指針
令和6年度	5月	第1回	・久世地域の認定こども園の施設整備について ・久世第二こども園（仮称）建設基本計画（案）について ・こども計画の策定と意識・実態調査について ・こどもはぐみ応援プロジェクト2024について ・令和6年度こども園・保育園・幼稚園利用状況について ・放課後児童クラブの状況について ・こども家庭センターについて ・母子手帳アプリ導入事業について	7月こども計画ニーズ調査・子ども若者・子育て世代への意見聴取
	9月	第2回	・久世第二こども園（仮称）建設基本計画について ・こども計画に関する意識・実態調査結果について ・真庭市こども計画骨子（案）について	
	11月	第3回	・こども計画（素案）について	
	2月	第4回	・こども計画（最終案）について ・こどもはぐみ応援プロジェクト2025について ・真庭市立幼稚園・保育園・こども園の休園について ・久世第二こども園（仮称）について ・放課後児童クラブの状況について	2月パブリックコメント

令和7年度	6月	第1回	・こどもはぐみ応援プロジェクト2025について ・令和7年度こども園・保育園・幼稚園利用状況について ・放課後児童クラブの状況について ・久世第二こども園（仮称）整備事業について ・美甘こども園の移転について ・園庭開放の実施について ・勝山小学校区放課後児童クラブの移転について ・真庭市子ども・子育て支援施設整備計画について	
	9月	第2回	・真庭市子ども・子育て支援施設整備計画について ○真庭市子ども・子育て支援施設整備計画 ○真庭市幼児教育・保育施設マネジメント基本方針 ○市立幼稚園・保育園・こども園の整備状況 ○真庭市子ども・子育て支援施設整備計画策定スケジュール（案） ○0～5歳の人口及びこども園等の入園者数 ○真庭市子ども・子育て支援施設整備計画の骨子（案）	
	11月	第3回	・真庭市子ども・子育て支援施設整備計画について	
	2月	第4回	・真庭市立教育・保育施設の閉園について ・真庭市子ども・子育て支援施設整備計画パブリックコメントの結果について ・幼児教育・保育施設の利用定員の変更について ・乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）について ・放課後児童クラブの新設について	12月～1月パブリックコメント
令和8年度（予定）	6月	第1回	・こどもはぐみ応援プロジェクト2025について ・こどもはぐみ応援プロジェクト2026について ・真庭市子ども・子育て支援施設整備計画について ・保育園・こども園利用状況について ・放課後児童クラブ実施状況について ・久世第二こども園（仮称）整備工事の進捗状況について ・こどもの放課後居場所確保事業（天津小学校区放課後児童クラブ）について	
	11月	第2回		
	2月	第3回		



▲こどもまんなかまにわロゴマーク

こどもはぐくみ応援 プロジェクト2025 報告書

ーみんなではぐくむ子育てのまちへー

真庭市に生まれ暮らす全てのこどもたちが将来にわたって幸せに暮らすことができるまち、こどもを産み育てたいと願う全ての市民を応援し、子育てに夢や喜びを感じられるまちを目指し、令和5年度（2023年）から、こども・子育て関連施策をパッケージ化し、「こどもはぐくみ応援プロジェクト」に取り組んでいます。

こども・子育て施策5つの柱

1

地域全体で支える
しくみづくり

- 官民一体の「こどもまんなかまつり」の開催
- 猛暑対応「夏休み屋内巡回あそび広場」開催
- 高校生・子育て支援者・保護者の座談会
- 「こどもまんなか応援サポーター」の促進

2

子育て情報を見える化（情報発信）

- 市民インフルエンサー「こどもはぐくみくらぶ」SNS運営
- みんなではぐくむ子育てのまち啓発動画制作・配信
- 「こどもまんなか啓発グッズ」制作
- こども・子育て施策リーフレット全戸配布
- 「こどもおでかけ」マップ作成

3

こどもはぐくみ
応援プロジェクト推進

- 部局横断でのこどもはぐくみ応援プロジェクト進捗管理
- 公共施設を活用した「こどもの居場所」検討
- 「地方自治とこども施策全国自治体シンポジウム」参加
- EBPMによる政策検討

4

庁内横断的な体制強化

- こどもはぐくみ推進本部会議
- 政策推進マトリックス会議
- 真庭市少子化問題に係る戦略形成のための勉強会

5

保育士の確保

- 保育士等養成校への訪問・保育体験受入
- 「真庭市で保育のお仕事しませんか？」リーフレット作成
- 市内中学生・高校生へ保育士リーフレット配布



地域全体で支えるしくみづくり



こどもまんなかまつり

「みんなではぐくむ子育てのまち」の実現に向けて、地域全体でこどもや子育てを応援する機運の醸成を目的に開催。趣旨に賛同した「こどもまんなか応援サポーター」によるブース出展を中心に主体的な運営を展開。

約900人参加

11月16日（日）
家族の日・秋のこどもまんなか月間



▲こどもまんなか応援サポーター体験ブース



▲ボランティア団体による体験ブース



夏休み屋内巡回遊び広場

近年の猛暑による屋外活動の困難さに対応するため、公共施設を活用した巡回型「夏やすみ屋内あそび広場」を開催。こどもや保護者の多様なニーズに即した居場所を提供。

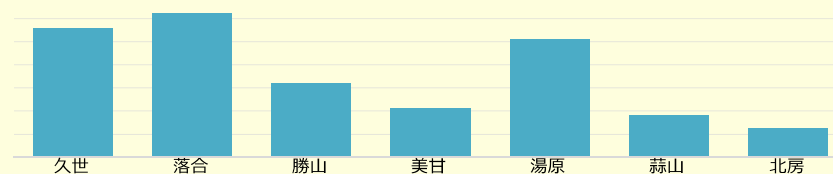
1,970人
延べ利用者数

27日間7か所
7月23日～8月28日



▲湯原会場

会場別1日平均来場者数



こども・保護者・子育て支援者座談会

子育て支援者座談会

2025年10月

「こどもの権利と支援の輪」
講演も同時開催。20団体26名参加。

子育て支援者座談会

2025年12月

居場所の固有性を土台に連携
の仕組みづくりへの議論。13
団体17名参加



▲子育て支援者 座談会



こどもまんなか応援サポーター

「こどもたちのために動こう」という意思を持ち、具体的な行動をすることがスタート。企業も個人も一丸となって、こどもたちが健やかに育つまちをみんなでつくっています。

104サポーター

活動の形はさまざま。
「こどもまんなか」の輪！

こどもはぐくみくらぶ

市長と話そう！2026年1月

市長と率直に意見交換。子育てしやすいまちへのヒントを
施策に活用。5名参加。



▲こどもはぐくみくらぶ部員「市長と話そう！」

高校生ユース座談会

2026年2月

「公共施設を過ぎしやすい居
場所にしよう！」をテーマに
真庭高校生15名が参加。



▲真庭高校生によるユース座談会

子育て情報を見える化



こどもはぐくみくらぶSNS発信

真庭市で子育て中の保護者が「くらぶ部員」となり、親の視点で地域の育児情報を発信。InstagramやXを活用し、日々の暮らしや親子向けイベント、お出かけスポットなどリアルな情報をタイムリーに発信。SNSを通じて子育て世帯を繋ぎ、地域全体で子どもを育む機運を醸成しています。

648

Instagramフォロワー数

432件

投稿数

▲2026.3現在



みんなではぐくむ子育てのまち啓発動画

子育てを社会全体で応援する「こどもまんなか」の取組を動画で発信。こどもまんなか応援サポーターの紹介に加え、役立つ制度や親子イベント情報をケーブルテレビやYouTube等でお届けしています。

- 4月 ろまん亭
 - 5月 山のピザやぶらてりーあ
 - 6月 山下木材株式会社
 - 7月 株式会社デンソー勝山
 - 8月 field of dreams
 - 9月 いけだキッチン
 - 10月 真庭の公園（あそび場 MAP）
 - 11月 こどもまんなか応援サポーター
 - 12月 ひるぜん山楽
 - 1月 レストランさくら
 - 2月 Fit Body Dsign
 - 3月 TABIBITO SHOKUDO
- （2026.3現在）

YouTube「真庭市公式チャンネル」で公開



こどもまんなか啓発

こどもはぐくみ推進ロゴマークを活用した機運醸成を図っています。本ロゴは、輪を作るこどもたちを中心に据え「こどもまんなか」と「地域での支え合い」を表現。今年度は子どもたちの意見を反映したキーホルダー等のグッズを作成し、こどもまんなかまつりで普及啓発を行いました。



▲風船



▲反射キーホルダー



こども・子育て施策リーフレット

真庭市のこども・子育て支援関連施策やこどもの権利、真庭市子ども計画などについて市民のみなさまへお知らせするために子育て関連施策チラシを制作し、広報紙8月号と同時に各戸に配布をいたしました。



こどもおでかけマップ

豊かな自然や公園情報を一元化し、「まにわこどもおでかけマップ」を発行。遊具やボール遊びの可否など、親子のニーズに合わせた情報を網羅。紙とHPの両面で発信しました。



こどもはぐくみ応援プロジェクト推進

プロジェクト進捗管理

継続3年目となる部局横断的な定期調整により、組織的な進捗管理が定着。この連携体制を基盤に、県の少子化対策市町村バックアップ事業を活用して、次年度施策の検討を円滑に実施。既存事業のブラッシュアップを含め、組織一丸となった推進体制を構築しています。

87年度「こどもはぐくみ応援プロジェクト2025」事業実施進捗調査表 (R.1時点)

No.	事業名	実施主体	実施内容	実施状況	実施期間	実施回数	実施人数	実施費用	実施効果
1	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
2	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
3	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
4	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
5	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
6	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
7	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
8	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
9	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
10	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
11	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。
12	子育て支援センター事業	子育て支援センター	子育て支援センターの運営・管理	実施中	1月～12月	12回	1,000人	1,000円	子育て支援センターの運営・管理が円滑に行われている。

公共施設を活用したこどもの居場所

- 「夏やすみあそび広場」で確認されたニーズをもとに、公共施設を活用した常設の居場所づくりを検討
- 施設整備費を最小限に抑えながら、安全・安心な居場所を効率的に確保するために令和8年度予算要求に向けて具体的な検討推進



▲湯原振興局ホール



▲萩山学習室



「地方自治とこども施策全国自治体シンポジウム」参加

テーマ：「地方自治から広げる子どもの権利」～子どもと創る、子どもにやさしいまちづくり～
開催地：埼玉県三芳町 2名参加

2025年度から新たな自治体こども計画がスタートするなか、子どもの権利の視点をどのように条例・計画に具体化するかにについて、条例制定の時期・人口規模・地域性の異なる4自治体（泉南市・西東京市・荊崎市・文京区）の取組報告をもとに学びました

EBPMによる政策検討

- 岡山県少子化対策市町村バックアップ事業に参加し、EBPMによる施策立案推進
- ロジックツリーや客観データ分析に加え、若年女性を対象としたグループインタビューを実施
- 「若年女性が楽しく過ごせるまち」を目指すべき地域の状態として設定
- 地域・保育教育・医療保健の3つの要因ごとに解決の方向性を整理し、各部局から事業アイデアを創出
- 「課題解決効果」と「実現可能性」の2軸で事業を評価・議論し、優先度マトリクスによる絞り込み
- 優先度の高い事業については担当課が具体的な検討を進め、令和8年度予算要求へ



全庁的横断的な体制強化



こどもはぐくみ推進本部会議

こどもはぐくみ推進本部会議は市長を本部長とし、関係部局が一堂に会する庁内会議体です。

第1回 令和7年6月6日

- 岡山県少子化対策市町村バックアップ事業を活用したEBPMによる事業検討の進め方を確認
- 少子化要因の見える化ツールをもとに、地域課題と解決方向性の仮説を意見交換

第2回 令和7年12月3日

- 夏やすみあそび広場の実施結果を報告、常設の検討結果
- バックアップ事業を活用した事業検討結果報告、令和8年度予算要求8事業を確認

- こどもの権利条例制定の方向性を共有

第3回 令和8年2月2日

- 令和8年度は94事業・19億円超のパッケージを取りまとめ
- 来年度の検討テーマとして「こどもの居場所」「情報発信」「こどもの意見聴取と政策への反映」で意見交換



政策推進マトリックス会議

第1回 令和7年5月23日

- EBPMに基づく施策立案を目指し、真庭市の少子化課題をデータで整理
- 若者の転出抑制・出会いの場創出・不妊治療支援など多様な事業アイデアをワークショップで検討
- 岡山県少子化対策市町村バックアップ事業のスケジュール

第2回 令和7年10月15日

- 夏やすみあそび広場の実施結果を報告、常設化に向けた検討
- ワークショップで来年度事業アイデアを検討
- 「こどもの権利条例」制定を目指す方針

第3回 令和7年11月21日

- 事業を整理・絞り込み、優先度の高い事業を予算要求
- 「こどもまんなかのまちづくり」を総合戦略の重点テーマとして位置付け

第4回 令和8年1月23日

- 令和8年度は94事業・19億円超のパッケージとして取りまとめ
- 来年度に向け「居場所」「情報発信」「こどもの意見」への意見出し



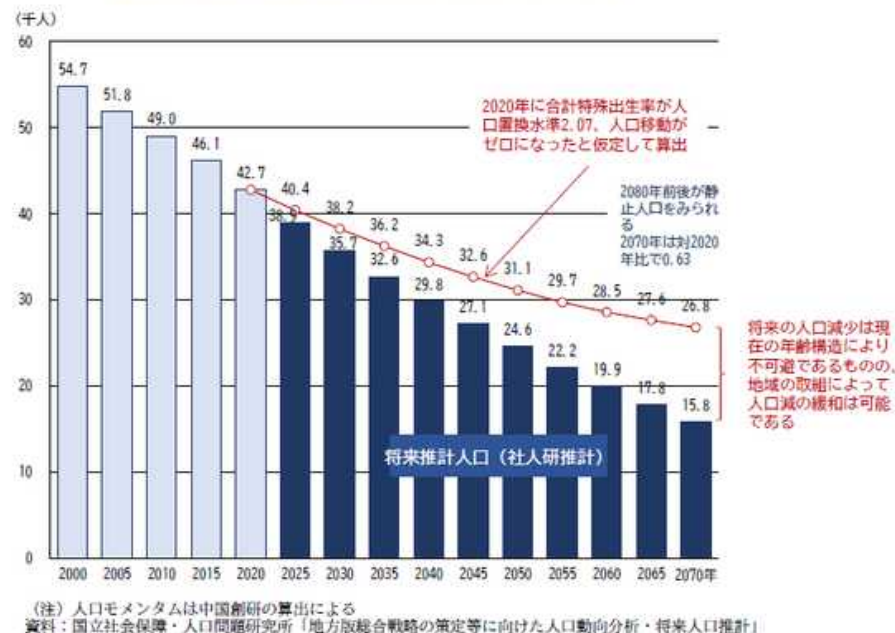
真庭市少子化問題に係る戦略形成のための勉強会

講師：公益財団法人中国地域創造研究センター 柴田 浩喜 氏

開催日：2025年6月17日

- 人口モメンタムの理解：現状の年齢構成が及ぼす影響を分析し、地域としての取組により人口減少幅を緩和できる可能性を検証
- 「見える化」による分析：岡山県の分析ツールを活用し、真庭市の強み（職住近接性等）と課題（産業活力・所得等）を客観的データで可視化

真庭市の過去投影型将来人口と人口モメンタム



静止人口に近い**2070年の人口（約26,800人）**と、過去の推移を投影した**将来推計人口（約15,800人）**の間には、**11,000人の差が存在**する。**地域の取組によって、人口減少の緩和が可能**であることがわかる。



保育士確保の取組

大学との連携

岡山県立大学の学生に「こどもまんなかまつり」へ参加してもらう取り組みを実施。ボランティアや活動を通じて、学生が真庭の地域やこどもたちを身近に感じ、将来の就職先として意識するきっかけづくりを行っています。

広域的なリクルート活動の展開

県内外21校の養成校や市内高校を直接訪問し、現場の声を届けるとともに積極的な採用勧誘を実施。

独自の支援制度とリーフレット活用

「真庭で働く保育士新生活支援事業」等の優遇制度をまとめたリーフレットを作成。優遇制度は大学のキャリアセンターから高い評価を得ており、実際の採用試験受験へと繋がる成果を上げています。



◀「こどもまんなかまつり」岡山県立大学の学生ブース



こども計画の推進

2025年度にスタートした「こども計画」は、関連4法に基づく各計画を一体的にまとめたものです。今後、こどもの権利条例の策定を進めるうえでも、こども計画の着実な推進が重要な基盤となることから、各部局が連携し、計画に位置づけている事業を確実に実施していく必要があります。これらの事業は『こども計画』を推進するエンジンであり、今後策定する『こども権利条例』を先行して具現化するものです。



こどもはぐくみ応援プロジェクトの推進

2025年度のEBPM（エビデンスに基づく政策形成）による分析を参考とし、こどもたちが自分の「やりたい」を形にし、若者が未来を描ける「こどもまんなか」な社会を築きます。すべての市民が支え合い、心豊かに暮らせる日々。その一步一步が、結果として真庭市の持続可能な未来へと繋がります。2026年度は「こども計画」のもと、こどもたちの熱意を施策に宿し、数値だけでは測れない「幸福度」を高める取組を続けていきます。

- 01 **世代・地域を越えたつながりの推進**：「こどもまんなかまつり」を2026年度は国籍や障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめる「共生社会」対応のコンテンツへと発展。
- 02 **安心・安全な「居場所」の充実**：公共施設を活用した「こどもの居場所」の周知や、「屋内巡回遊び場」にニーズ調査を反映した運動系の遊びを強化し、猛暑時でも親子が安心して過ごせる空間をつくります。
- 03 **こども・若者が「やりたい」をかたちにする**：こどもや若者が主役となり、自分たちの「やってみたい」を起点に自由な意見を出し合い、実現できる機会を創出します。大人は形にするプロセスを支えることで、子どもたちが未来への自信（自己有用感）を育める取り組みを推進します。
- 04 **地域一体の子育て支援の風土づくり**：企業者座談会による、単独企業では難しい課題を、地域全体で解決する風土づくり、子育て支援のノウハウを共有します。
- 05 **情報発信の強化**：SNSや動画を活用したデジタル発信に加え、チラシやマップなどのアナログ媒体も充実させ、デジタルとアナログを組み合わせ必要な情報を届けます。

真庭市
こどもはぐくみ
応援プロジェクト
2026



～みんなではぐくむ 子育てのまちへ～

令和 8 年 4 月



切れ目ないこども・子育て支援

真庭市では、令和5年度（2023年）から、こども・子育て関連施策をパッケージ化し、市政の最優先施策と位置づけ「**こどもはぐくみ応援プロジェクト**」に取り組んでいます。

具体的には、「**相談支援**」、「**出産・育児・生活支援**」、「**経済的支援**」、「**子育て環境整備**」の4つの分野で、**こどもの権利**や**幸せ**を守り、こどもの健やかな成長や自立を支援するための事業を実施しています。

市民のみなさんと共に大切にしたい考え

真庭市に生まれ、暮らす全てのこどもたちが、将来にわたって幸せに暮らすことができるまちを目指します。

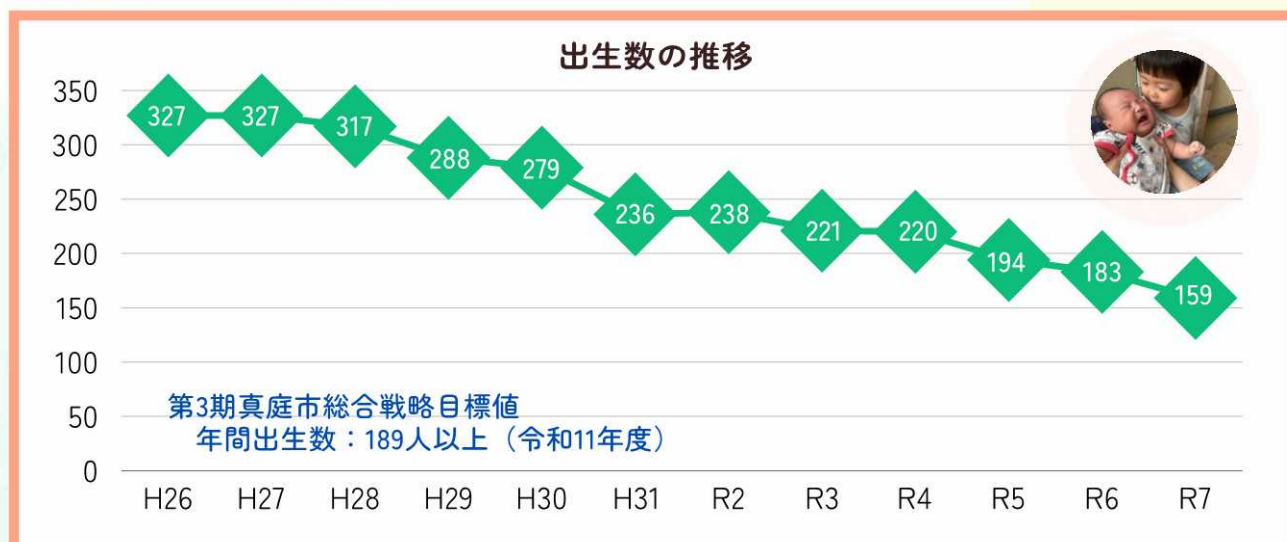
こどもを産み、育てたいと願う全ての市民を応援し、子育てに夢や喜びを感じられるまちを目指します。

真庭市は次の考え方を基本として必要な施策を進めていきます。

- ✓ こども・子育て施策は、持続可能な真庭市の実現に向け、最優先で取り組む施策です！
- ✓ 常にこども目線、こどもまんなかで取り組みます！
- ✓ 真庭に暮らすみなさんとともに、こどもの権利が守られるよう支え、はぐくんでいきます！
- ✓ ライフスタイルに応じた、切れ目ない総合的な施策を進めます！
- ✓ こども・子育て施策は市民ニーズを把握し、施策を進めていきます！
- ✓ 必要な政策は国等に先行して積極果敢に取り組めます！



真庭市の出生数



知っていますか？子どもの権利条約

(児童の権利に関する条約)

すべてのこどもに生まれながら「こどもの権利」があり、だれもそれを奪うことはできません。「こどもの権利」を守れるのはおとなです

子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）は、18歳未満のすべてのこどもが、自分らしく幸せに生きるために1989年に国連総会において採択された「世界共通の約束」です。こどもを単に「守られる存在」とするだけでなく、大人と同じ「権利をもつ一人の人間（主人公）」として尊重し、その尊厳を守ることを定めています。

子どもの権利条約の「4つの原則」

子どもの権利条約は全54条ですが、そのうち「一般原則」とされる基本的な考え方となる「4つの原則」があります。

1 差別の禁止 (差別がないこと)



すべてのこどもは、こども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、貧困、経済状況など、どんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

2 こどもの最善の利益 (こどもにとって最もよいこと)



こどもに関することが決められ、行われる時は、「そのこどもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます。

3 生命、生存、発達に対する権利 (命を守られ成長できること)



すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるよう、医療、教育、生活への支援などを受けられることが保障されます。

4 こどもの意見の尊重 (こどもが意味のある参加ができること)



こどもは自分に関係ある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見をこどもの発達に応じて十分に考慮します。

真庭市は、地域全体でこども一人ひとりが大切にされ、安心して自分らしく育つことができる社会をめざし、**「こどもの権利条例」を制定します。**こどもたちの声をまちづくりの中心に据え、市民のみなさんとともに**「こどもまんなか」のまちづくり**を進めていきます。

日本ユニセフ協会
子どもの権利条約



日本ユニセフ協会
子どもの権利条約に
関する資料



真庭市こども計画（令和7年～11年）



この計画は、こども・若者（概ね30歳未満まで）、及び子育て世帯を対象とし、こどもたちが家庭や地域の中でかけがえのない存在として尊重され、自らの価値を認めながら成長できるまちを目指します。

「こどもは一人の個人として尊重される大切な存在」という想いをみんなで共有し、真庭ならではの豊かな自然や温かい人の輪の中で、こどもたちの成長をまち全体で応援します。

真庭市が
取り組むこと



1

こども・若者の
権利が尊重される
地域の実現



2

乳幼児期から学齢期の
教育・保育
環境の充実

基 本 理 念

3

こども・若者の成長を
地域全体で支援する
環境の充実

家庭や地域の中で
自分が大切な存在であることを
実感することができる
環境づくり
～こどもがまんなか～

4

それぞれの状況に応
じてサポートが必要な
こども・若者及び
家庭への支援

5

ワーク・ライフ
バランスとこどもを
生み育てるための
環境づくりの推進

真庭市こども計画



令和7年（2025年）3月

真庭市



計画本編はこちら▶

こどもの声・大人の想い

高校生が考える「ずっと真庭がいい」と言える未来

「真庭の少子化、君たちのアイデアで解決プロジェクト」勝山高等学校鼓山塾ワークショップより
(令和7年度実施)

1 世代を超えて話し合えるまち

いろいろな世代の意見を聞く場、
大人も学び直せる「大人の塾」を作る



2 若い人が将来を考えやすいまち

子育て世代の給料を上げて、
安心して暮らせるようにする



4 外から人が来るまち

お城や歴史的な景観をもっと活かす
有名人に紹介してもらえるようなスポットを作る
空き家を民宿やお店にして活用する



3 遊ぶ・集まる・楽しい場所があるまち

図書館付近にコンビニやフードコート
市内にもっとごはん屋さんを作る
複合商業施設を作る



5 車がなくても動けるまち

市内・市外両方のバスの本数・時間を増やす
バス代を距離制にして安くする
バスの運転士さんを増やす



女性が思う暮らしと将来について

高校生・市内出身大学生・市在住若年女性へのインタビュー調査より（令和7年度実施）

真庭市の魅力

人の温かさ
地域の強い
つながり

安心して
暮らせる環境

こどもを
育てやすい自然と
温かい見守り

真庭市に対する愛着が強く、
「住み続けたい」「いずれ戻りたい」
という前向きな気持ちが
世代を越えて見られる
ことがわかりました。



真庭市の課題

出産・子育て・
教育機会の不安

利便性・交通の
弱さ

仕事・雇用の
選択肢が限られる

出会い・結婚の
機会不足

経済面と固定的
ジェンダー観の
負担

支える人たちが感じた「まにわのこどもまんなか」

様々なこどもの居場所を運営する子育て支援者による座談会より（令和7年度実施）

見つけた「こどもまんなか」な現象

- ・ こどもたちが楽しく自由に居られた
- ・ こども自身がやりたいことを自発的に始められた
- ・ ママとこどもが孤立しないたくさんのつながり
- ・ 支援が必要な子に上級生の子が苦手な部分を理解して助けてあげられた
- ・ スポーツを一緒にすることでコミュニケーションの力をつけられた
- ・ こども食堂をやりたい仲間が集まった
- ・ 「ここが居場所!」と言える中高生が出てきた
- ・ 高齢者が中心のサロンにこどもが参加し、多世代年齢の会話が生まれた など

「こどもまんなか」が生まれたきっかけ

- ・ 余白があった。大人が寛容だった。一緒に楽しむ。
- ・ 一人だけで楽しまない雰囲気づくり
- ・ 悩みの共有、情報提供することで新しい居場所に出会えた
- ・ いろんな子が一緒に過ごせる場だから
- ・ 大人の関わり方を見て学んでくれた
- ・ 会話をすることで視野が広がった
- ・ 美味しいといってもらえることが嬉しかった
- ・ その子の良さ、自由度を引き出した
- ・ 同じテーブルでの連帯感
- ・ 大人が「接続すること」を意識している など

～ 子育て支援者同士が考える共通点 ～

こどもの良さを引き出すために必要なこと

自然で居られる環境

こどもたちがやりたいことができる、居心地の良い

程よい距離感

大人が寛容でいることに必要なこと

人と人のつながりで知る

こどもが混ざる場づくりの勘どころは

食と遊び（混ざれる場所）

子育てママの日々の本音

市長と本音トーク！第3回こどもはぐくみくらぶ交流会より（令和7年度実施）

大人に真庭の魅力を伝えることが若者を増やすことにつながると思う

産後ケアに助けられた。はぐくみセンターの人がいろいろ教えてくれた。
LINEで気軽に相談できて、自分はひとりじゃないと思った

放課後児童クラブの希望者はみんな入れるようにしてほしい

蒜山の公園に遊具をつかってほしい

出身の市に比べて、真庭市の子育て支援は充実しているからもっと発信してほしい



こどもたちに選択肢が広がる未来をつかってほしい

在宅ワークできる仕事があるとうれしい

高校生が考える、公共施設に「居場所」を作るために必要なもの

真庭高校生参加「こどもまんなかユース座談会」より（令和7年度実施）

財布にやさしい飲食物の販売

Wi-Fiが自由に使える

友達とワイワイしてもいいこと

オシャレ、インスタ映えすること

放課後も休日も楽しめる場所

遊ぶ。学ぶ。整う。
『やりたい』を叶える、
全肯定型サードプレイス
がほしい！！



室内空間

- ・お喋りなど騒いでもいい
- ・ゆったりできる、寝れる
- ・集中して勉強できる
- ・資格取得などスキルアップできる
- ・意見交換や交流ができる
- ・飲食可能・スポーツができる

スペース

設備環境

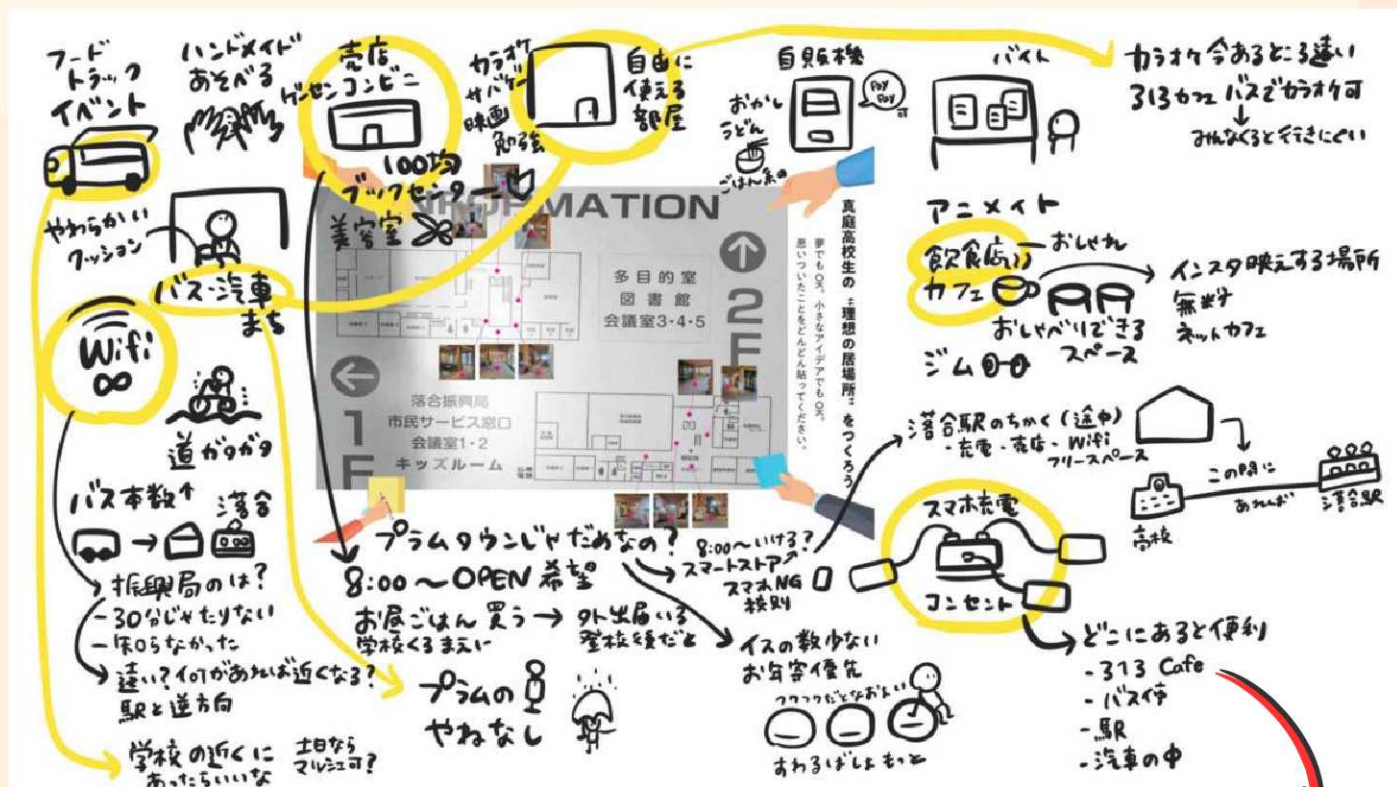
- ・ゆったりできるソファ、机、椅子
- ・無制限のWi-Fi環境
- ・充電可能な多数のコンセント
- ・コンビニまたは軽食の自販機
- ・アルバイト情報の掲示
- ・真庭市情報の掲示板

娯楽・遊び

- ・多機能型アミューズメント
(カラオケ、映画館、プリクラ、
ゲームセンター、ネットカフェ等)

『岡山・津山へ行こう！』じゃなくて、
『あそこ集まろう！』って
言える場所

～公共施設にあるといいなあんなもの、できたらいいなこんなこと～（例：落合総合センター）



こどもはぐくみ応援プロジェクトは
みなさんの意見を参考に
事業を推進していきます。

「こどもまんなかまつり」はこどもたちが
教えてくれたワクワクするアイデアを
たくさん詰め込んで開催しています！



NEWS

みんなの声を反映！！

ユース座談会終了後に
「スマホ充電コーナー」を
JR美作落合駅舎内に
作りました！！



具体的な施策メニュー

真庭市では、インタビューやワークショップ、座談会の結果も踏まえながら、これまでの施策の充実強化のほか、新しい施策にも積極的に取り組みます。

令和8年度で取り組むプロジェクトの政策的な予算（当初予算案ベース）は、次のとおりです。



対前年度比
約1.3倍

UP

令和8年度
94事業

1,939,566
千円

令和7年度
89事業

1,507,268
千円

新規

6事業

23,035
千円

拡充

5事業

76,187
千円

追加
継続

83事業

1,840,344
千円

上記事業予算のほかにも
こども・子育て施策の予算を
確保しています

・障がい児通所給付費	139,124千円
・児童手当	780,060千円
・児童扶養手当	120,900千円
・保育施設等の運営費	1,293,629千円
・放課後児童クラブの運営費	205,139千円
・就学援助費	25,101千円
・特別支援教育就学奨励金	2,779千円 など

令和8年度
一押し事業！

こどもまんなか 社会創造事業

新規

こどもたちがまちでやってみたいことを聞いていきます！
おとなたちが子どもの権利を理解するためのワークショップを開催します！

みんなが応援して
くれたらうれしいな

やりたいことが
やれるといいな

「こどもたちの笑顔があふれる

やさしいまち」であるために

Pick up

2026

育ちを応援する主な事業



新規

若者・青少年支援 (相談窓口)

若者が安心して気軽に相談できる相談窓口を設置し、課題の早期発見・対応を図ります。

新規

高校サテライト キャンパス推進事業

市内高校に通学する高校生向けに新しい学びの場を提供します。

新規

ロールモデルづくり

進路の可能性を広げて選択することについて考え、そのロールモデルを紹介していきます。

新規

フューチャーデザイン プロジェクト事業

中・高・大生と地域との関わりのきっかけを作り、地域活性化や関係人口増加につなげていきます。

新規

鉄道乗り方教室事業

公共交通利用方法を学ぶ機会をつくり、将来の地域交通利用へつなげます。

拡充

 居場所を増やします！

こどもはぐくみ 応援事業

こどもまんなかまつり、屋内巡回あそび場のほか、公共施設を活用し、居場所づくり等を新たに行います。

拡充

 不妊・不育治療の通院も支援！

妊婦等に対する 遠方の医療機関への 移動支援

健診・分娩や不妊・不育治療で遠方の産科医療機関等の受診にかかった交通費を8割助成します。

拡充

 多様な学びの機会を増やします！

放課後こども教室事業

こどもたちの体験・交流活動の機会を増やします。

拡充

 大人も経験！

芸術 アウトリーチ事業

感受性・創造性をはぐくむ為の音楽やダンス、狂言などの小・中学生向け体験授業の機会を親世代にも創ります。

拡充



3年以上に
緩和！

空き家活用推進事業

空き家購入費および改修費用の一部補助について、対象を3年以上居住する意思のある方に緩和します。

追加



質の高い育成
支援を確保

放課後児童クラブ 巡回相談アドバイザー 派遣事業

巡回アドバイザーを派遣し各クラブの運営及び保育の質の向上を図ります。

追加



親子で学ぶ
大切な時間

親子で学ぶ平和学習 プログラム平和推進事業

被爆地・広島を市内在住の親子で訪れ、原爆の悲惨さや命の尊さを学びます。

継続



充実の教育支援
をします

教育魅力化推進事業 (高校魅力化推進)

園・学校・家庭・地域をつなぐ伴走支援、高校PRの実施、資格取得・海外短期留学支援、国内視察研修支援、大学との連携等をします。

継続



久世第二こども園
(仮称)開所まで
あと少し！

こども園等の 再編整備促進

R9年度開園予定の新たな公立認定こども園の建設工事等を行います。

継続



ジャージー
牛乳で育つ！

学校給食地産地消 推進事業

地元食材の提供で郷育を推進するほか、地元生産者の振興を図り、安全安心な学校給食の安定供給をします。

妊娠・子育てに寄り添う支援



真庭市こども家庭センター
(はぐくみセンター)を中心に、
伴走型で切れ目ない支援をします。

妊娠

出産

乳幼児

小学生

母子保健コーディネーター相談 で安心して妊娠・出産・育児ができるようサポート
子育てオンライン相談 があるから、保健師が対応するLINEに気軽に相談が可能

出産・子育て応援はぐくみ給付金で妊娠時・出産時それぞれ5万円給付
はぐくみサポーター派遣 で大変な家事・育児を支援
産後ケア(宿泊型、日帰り型、訪問型)で母子のケアと授乳指導、
育児相談が可能。心身ともにリフレッシュ

不妊・不育治療支援

こどもを希望する人を全力応援

パパママクラス

妊娠出産育児の講習会



赤ちゃん訪問(保健師)・助産師
生後4か月迄の乳児の家庭を訪問

ブックスタート
絵本をプレゼント

病児保育・一時保育サービス・子育て短期支援

一時的に家庭で保育ができない場合にこどもをお預かり



初めての
子育ても
安心

そのほか、新婚さんの新婚生活にかかる費用支援も！
ふたりの「これから」を、はじまりから応援します。



相談支援

生活支援

経済的支援

子育て環境整備

結婚

妊娠

出産

乳幼児

小学生

中学生

高校生～

こども家庭センター事業（はぐくみセンター事業）／子育てオンライン相談（LINE相談等）／母子保健コーディネーター相談支援／ひとり親家庭の就労相談支援

まにわババママクラス

発達支援センター事業／食育推進ボランティアによる食育教室／家庭教育支援事業

真庭市はぐくみ（母子手帳）アプリサービス

若者・青少年支援相談窓口

令和8年度
全94事業



育児相談

赤ちゃん訪問
保健師・助産師・愛育委員

愛育委員による親子交流



はぐくみサポーター派遣事業／産後ケア事業

妊婦・乳幼児健康診査事業／新生児聴覚検診助成

妊婦・パートナー
歯科健診無償化

医療的ケア児訪問看護レスパイト事業



産婦検診 離乳食教室

乳幼児健診

新婚さんバックアップ事業

出産・子育て応援はぐくみ給付金事業

こども医療費無償化

低所得妊婦初回産科受診料助成

ひとり親家庭への養育費確保支援／ひとり親家庭への就業支援にかかる給付金

妊婦等の遠方医療機関への移動支援

未熟児養育医療
給付事業

小、中学校の給食費への助成

高校・大学生等の奨学金

不妊・不育治療支援事業

・私立・公立園の給食費助成
・保育園等物価高騰対策支援
・保育料減免・無償化（第3子～）

看護学生への奨学金

若年がん患者妊孕性温存治療支援事業



こどもまんなか社会創造事業／こどもはぐくみ応援事業／空き家活用推進事業

里山まにわからの贈り物事業

子育て短期支援事業／こどもの居場所づくり支援事業／安心して遊べる場の整備促進／市営住宅の優先入居

鉄道乗り方教室事業／JR姫新線社会見学学習利用助成事業／こどもと楽しむ音楽会／こども映画祭上映会

病児保育事業

いのちふれあい事業

つどいの広場の運営

教育魅力化推進事業／よみたい・しりたい・こども応援事業

- ・こども園等の施設改修
- ・こども園等の再編整備促進
- ・民間こども園サロン事業
- ・園庭であそぼう事業
- ・事業所内保育所支援事業
- ・企業内保育所推進事業
- ・一時保育サービス事業
- ・園児のおむつスッキリ事業
- ・真庭市里山定住促進事業

- ・地域学校協働本部事業
- ・放課後こども教室事業
- ・真庭市里山留学事業
- ・小、中学校給食地産地消推進事業
- ・小、中学校等のICT化推進事業
- ・生理用ナプキンスクール事業
- ・小、中学生向け起業家育成プログラム
- ・芸術アウトリーチ事業
- ・スポーツ少年団補助金事業
- ・地域スポーツ・文化推進事業
- ・小、中学生へのプレゼントコンサート

高校サテライト
キャンパス推進事業

ロールモデルづくり

フューチャーデザイン
プロジェクト事業

高校生チャレンジ支援

高校生のビジネス講座
受講支援



そのほかの子育て支援

多様な働き方応援実証事業

頑張る保育士応援事業

保育人材の確保促進事業

真庭ではたらく保育士新生活支援事業



こどもたちの防災力育成

地域防災力育成強化事業

こども防火管理者講習会

こども消防士育成プロジェクト

小学生に対する防災意識の啓発





相談支援

番号	区分	事業名・事業内容・担当課	予算額 (千円)	詳細
1	新規	若者・青少年支援（相談窓口） 若者が安心して気軽に相談できる相談窓口を設置し、課題の早期発見・対応を図ります。 市や関係機関と連携した地域全体の支援ネットワークを強化します。 共生社会推進課	1,020	
2	継続	発達・発達支援センター事業（相談体制の充実等） 発達や発育、集団生活での適応など社会生活で困りを持つ方への相談支援・通所支援・家族支援等によるトータルライフ支援を行います。 障がい者・児発達支援センター	14,084	
3	継続	こども家庭センター（通称：はぐくみセンター）事業 保健師、社会福祉士、心理士などの専門職が、妊娠期から子育て期の伴走型の切れ目ない相談支援を行います。 こども家庭センター	-	
4	継続	真庭市はぐくみアプリ（母子手帳アプリ） 母子健康手帳や地域の子育て情報機能のほか、予防接種の予定の管理や電子予診票の入力も可能です。 こども家庭センター	1,459	
5	継続	子育てオンライン相談（LINE相談） 妊娠・出産・子育てに関する相談をスマートフォンなどを使用し、LINE相談を受けます。 また、イベントや子育ての情報を配信します。 こども家庭センター	488	
6	継続	まにわパパママクラス 妊婦やパートナーが妊娠・出産・育児に必要な知識を助産師から学んだり、交流・友達づくりができる場を開催します。 こども家庭センター	232	
7	継続	母子保健コーディネーター相談支援 妊娠や出産、子育てのさまざまな相談に応じ、必要なサービスを紹介する等、安心して妊娠や出産、育児ができるよう応援します。 こども家庭センター	10,318	
8	継続	赤ちゃん訪問（保健師・助産師） 保健師・助産師が生後4か月までの乳児（未熟児含む）のいる家庭を訪問し、母子の健康状態の確認と子育て支援に関する情報提供等を行います。 こども家庭センター	236	
9	継続	育児相談 保健師や栄養士等の専門職が乳児、幼児の発育を確認するとともに、育児についての正しい理解を深め、母子の健康の保持増進を図ります。 こども家庭センター	206	
10	継続	ひとり親家庭の就労相談支援 ひとり親家庭に対しハローワークと協働し条件に合う就労支援を行います。 こども家庭センター	-	
11	継続	愛育委員のこにちは赤ちゃん訪問 絵本をとおして親子がふれあうことを目的に愛育委員がブックスタートの本を持って赤ちゃん訪問を行います。 健康推進課	171	
12	継続	愛育委員による親子交流事業 乳児と母親を対象にベビーマッサージや、就学前のお子さんと保護者を対象に愛育サロンなどの、親子の交流事業等を開催します。 健康推進課	-	

番号	区分	事業名・事業内容・担当課	予算額 (千円)	詳細
13	継続	食育推進ボランティアによる食育教室 子育てサロン等のづくりの広場やこども園等において、食育推進ボランティアが「食の体験活動（食育活動）」を実施し、健全な食生活の実現につなげます。 健康推進課	1,742	
14	継続	家庭教育支援事業 真庭市家庭教育支援チーム「ふらっと」を設置し、身近なエピソードや資料等をもとに参加者同士が交流しながら学ぶ機会を提供しています。 生涯学習課	948	

出産・育児・生活支援

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
1	継続	医療的ケア児訪問看護レスパイト事業 在宅の医療的ケア児の看護等を行う家族の負担軽減、休息時間の確保などを目的に医療保険適用を超える訪問看護を受けた場合に一部を助成します。 障がい者・児発達発達支援センター	1,048	
2	継続	はぐくみサポーター派遣事業 妊娠期から出産後の体力が回復するまでの間（母子手帳交付から産後1年未満）、はぐくみサポーターによる家事支援・育児支援が受けられます。 こども家庭センター	510	
3	継続	産後ケア事業（宿泊型・日帰り型・訪問型） 産後1年未満のお母さんとそのお子さんが、医療機関や助産院等に宿泊または日帰り利用、自宅ケア希望をすることにより、ケアや授乳指導、育児相談が受けられます。令和7年から宿泊型以外は妊娠期からも利用可能になりました。 こども家庭センター	4,850	
4	継続	産婦健診 産後の体調や育児の状況を確認するため、産後8週間以内に委託医療機関で、2回健診を受けることができます。 こども家庭センター	2,025	
5	継続	乳幼児健診 乳幼児の病気の早期発見と健康の保持増進のため医師、歯科医師、歯科衛生士、臨床心理士、保健師、栄養士、看護師等が連携して健診を行います。 こども家庭センター	6,645	
6	継続	離乳食教室 保護者の困りや不安感の解消、生活リズム、食習慣及び間食等について、管理栄養士・栄養士が中心となり、成長や発達状況に応じた支援を行います。 こども家庭センター	231	
7	継続	新生児聴覚検査（費用の助成） 生後1年未満の乳児に対し、医療機関で新生児聴覚検査を実施し、検査費用の一部を助成します。 こども家庭センター	597	
8	継続	妊婦・パートナー歯科健診（自己負担の無料化） 妊婦及びパートナーに対し、市内歯科医院で歯科健康診査、歯科保健指導を行います。 こども家庭センター	502	
9	継続	妊婦・乳幼児健康診査事業 妊産婦および乳幼児が心身ともに健康に過ごすために健康診査を無料で受診できたり、新生児聴覚検査の一部を助成します。 こども家庭センター	24,421	

経済的支援

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
1	拡充	妊婦等に対する遠方の医療機関への移動支援 遠方の産科医療機関等で受診する妊婦健診や分娩時、不妊・不育治療の移動にかかる交通費と出産時に当該医療機関等の近くで待機するための宿泊費の一部を助成します。 こども家庭センター	2,550	
2	継続	保育所等への給食食材費助成 市内の公立園、私立園、事業所内保育所、認可外保育施設に対し、物価高騰対策のため給食食材費の一部を助成します。 子育て支援課	17,191	
3	継続	保育園等物価高騰対策支援事業 私立園に対し、物価高騰対策のため電気等エネルギー使用料の一部を助成します。 子育て支援課	1,290	
4	継続	保育料の減免・無償化（第3子以上） ひとり親世帯などに該当する場合や第3子以降については、保育料の減免や無償化を行います。 子育て支援課	12,495	
5	継続	ひとり親家庭への養育費確保支援 ひとり親に対して、養育費の取り決めに関する公正証書等の作成や、未払い養育費に係る強制執行申立て等を行うための必要な経費を助成します。 こども家庭センター	260	
6	継続	ひとり親家庭への就業支援にかかる給付金 ひとり親の方が資格取得を目指して養成機関で修業する期間の生活費を支援します。また、教育訓練講座等を受講する場合に費用の一部を支給します。 こども家庭センター	1,970	
7	継続	出産・子育て応援はぐくみ給付金事業 妊娠時と出産時に応援金それぞれ5万円を給付し、経済的負担を軽減するほか伴走型支援で必要な支援につなぎます。 こども家庭センター	19,000	
8	継続	低所得妊婦初回産科受診料助成事業 低所得家庭の妊婦に対して、妊娠の診断を受けるために医療機関を受診する際の初回費用を助成し、経済的負担を軽減します。（上限1回あたり1万円） こども家庭センター	20	
9	継続	不妊・不育治療支援事業 不妊症・不育症の治療を受けられた夫婦に対して治療費の助成を行い、経済的負担を軽減します。（不妊症は上限20万円、不育症は上限30万円） こども家庭センター	5,500	
10	継続	未熟児養育医療給付事業 身体の発達が未熟なままで生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費を助成します。 こども家庭センター	1,165	
11	継続	若年がん患者妊孕性温存治療支援事業 生殖機能に影響するおそれのある治療を受けるがん患者に対して、治療費（妊孕性温存治療）の助成を行い、経済的負担を軽減します。 健康推進課	255	
12	継続	市内就職を志す看護学生への奨学金 看護師養成所（大学含む）に在学する者のうち、真庭市内の医療機関に就職を希望する者に対して奨学金の貸付事業を実施します。（返還免除あり） 健康推進課	8,160	
13	継続	こども医療費無償化 こども医療費給付事業において、高校生世代（満18歳）まで、無償で医療（入院・通院とも）を受けられます。 市民課	193,758	

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
14	継続	高校生・大学生等への奨学金 高校及び大学等の進学支援として奨学金の貸付事業を実施し、市内就職等を行った場合に借入額の最大2分の1を限度に奨学金返還免除を行います。 教育総務課	10,200	
15	継続	小、中学校等の給食費への助成事業 材料費の仕入れ価格の高騰による保護者の急激な経済的負担を押さえ質を維持するため、園・小中学校等の給食費に食材費高騰分を助成をします。 教育総務課学校給食推進室	9,263	
16	継続	新婚さんバックアップ事業 結婚を機に引っ越した場合の引っ越し代、家賃、新築・改修費用を最大3年で70万円補助します。 地域みらい創生課	23,700	

子育て環境整備

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
1	新規	こどもまんなか社会創造事業（こどもまんなかのまちづくり） 「こどもまんなか」を基本に、こどもの思いと権利を大切にし、人と人とのつながりをはぐくみながら家庭・学校・地域が一体となって支えるまちを実現する運動を広げていきます。また、こどもの権利に関する条例を制定します。 総合政策課	7,073	
2	新規	高校サテライトキャンパス推進事業 大学生や市内民間企業による講義など、市内高校に通学する高校生向けに新しい学びの場を提供します。 高校魅力化推進担当	13,791	
3	新規	ロールモデルづくり 地域やジェンダーに関係なく進路の可能性を広げて選択することについて考え、そのロールモデルを紹介していきます。 共生社会推進課	151	
4	新規	鉄道乗り方教室事業 移動手段として鉄道利用方法、真庭市の公共交通利用方法を学ぶ機会をつくり、将来の地域交通利用へつなげます。 共生社会推進課	-	
5	新規	フューチャーデザインプロジェクト事業 地域イベントへの参加に踏み出せれない中・高・大生を後押し、地域との関わりのきっかけを作り、地域活性化や関係人口増加につなげていきます。 地域みらい創生課	1,000	
6	拡充	こどもはぐくみ応援事業 「みんなではぐくむ子育てのまち」の実現を目指し、こどもまんなかまつりや屋内巡回あそび場、座談会等の開催、公共施設を活用し、新しく居場所づくりを進めるとともに、子育て情報発信や機運醸成を行います。 子育て支援課	10,376	
7	拡充	芸術アウトリーチ事業 音楽やダンス、狂言などの体験授業を真庭市内の小・中学生を対象に実施。また、親世代へも同様に体験の場を創ります。 スポーツ・文化振興課	7,745	
8	拡充	空き家活用推進事業 子育て世帯の負担を軽減するため、3年以上の定住意思をもって空き家を購入する方に、購入費および改修費用の一部を補助します。 まちづくり推進課	54,400	
9	拡充	放課後こども教室事業 主に長期休業中におけるこどものたちの体験・交流活動を地域の実情に応じて実施します。 生涯学習課	1,116	

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
10	追加	親子で学ぶ平和学習プログラム平和推進事業 次世代を担う市内の小学生とその保護者を対象として、被爆地・広島を訪れ、原爆の悲惨さや命の尊さを学ぶことを目的に、平和学習を行います。 共生社会推進課	534	
11	追加	里山まにわかからの贈りもの事業 出産時に木製おもちゃを贈り、木のぬくもりに触れ豊かな感性をはぐくむ子育てを支援します。また、市内障がい者就労施設等の事業振興を図ります。 福祉課	708	
12	追加	放課後児童クラブ巡回相談アドバイザー派遣事業 こどもが安全・安心に過ごせ、質の高い育成支援を確保するため、巡回アドバイザーを派遣し各クラブの運営及び保育の質の向上を図ります。 子育て支援課	2,040	
13	継続	こども園等の再編整備促進 老朽化しているこども園等の再編整備を行い、R9年度開園予定の新たな公立の認定こども園の建設工事等を行います。 子育て支援課	1,210,750	
14	継続	園庭であそぼう事業 市内の公立こども園の7園の園庭を休日に開放し、こどもたちが安心して遊べる場所を提供します。 子育て支援課	-	
15	継続	真庭ではたらく保育士新生活支援事業 新たに真庭市内で保育職として働く方へ補助金を支給します。（保育士の就職支援） 子育て支援課	3,000	
16	継続	頑張る保育士応援事業 奨学金を用いて保育士等の資格を取得し真庭市内に就職した方に対し、奨学金返済額の1/2（上限は年12万円）の補助を行います。 子育て支援課	2,300	
17	継続	民間認定こども園サロン事業 民間園の一時預かり及び地域子育て支援事業の運営費に対し補助金を給付します。 子育て支援課	8,948	
18	継続	園児のおむつスッキリ事業 園児の使用済みおむつを園で処分することで、保護者や保育士の負担軽減を図るとともに、保育士が園児と向き合う時間を増やします 子育て支援課	-	
19	継続	こども園等の施設改修 既存のこども園等の改修を計画的に行い、適正な保育環境の整備を行います。 子育て支援課	17,584	
20	継続	保育人材の確保促進事業 保育現場従事者の免許状の取得や、学生の保育体験のための交通費等を助成し、保育士を確保し市内の保育環境の向上を目指します。 子育て支援課	381	
21	継続	一時保育サービス事業 保護者の疾病や出産、看護等の理由により一時的に保育をすることが困難な方に、保育園等で一時的な保育を提供します。 子育て支援課	-	
22	継続	病児保育事業（市内2か所） こどもが病気のとき、保護者が仕事等の都合で家庭での保育が困難な際に一時的に預かり保育する事業を、2ヶ所に委託し運営します。 子育て支援課	17,440	
23	継続	つどいの広場の運営 就学前の乳幼児と保護者が気軽に集い、交流しあえる場所を提供します。 子育て支援課	33,066	

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
24	継続	放課後児童クラブの整備 保護者が就労等の理由で昼間家庭にいない児童を放課後に預かり、児童の健全な育成を図るため、必要な施設を整備します。 子育て支援課	19,072	
25	継続	事業所内保育所推進事業 第3子児童の保育料を無償化するため、事業所内保育所へ補助をします。 子育て支援課	2,040	
26	継続	子育て短期支援事業 保護者の疾病、出産、育児疲れ、冠婚葬祭等の理由で一時的に家庭でこどもを養育することが難しくなった場合に、施設でこどもの預かりを行います。 こども家庭センター	393	
27	継続	いのちふれあい事業 中・高校生を対象に命の大切さを学ぶためのふれあい体験学習を、愛育委員と中・高校、健康推進課が連携して事業を行っています。 こども家庭センター	47	
28	継続	JR姫新線社会学習利用助成事業 姫新線の利用体験を通じて社会性を育むため、姫新線を活用した社会学習に対して運賃等に対して補助金を支給します。 共生社会推進課	560	
29	継続	スポーツ少年団補助金事業 青少年の健全育成及びスポーツの振興を図るため、市内のスポーツ少年団の活動を支援し補助金を交付します。 スポーツ・文化振興課	10,530	
30	継続	地域スポーツ・文化推進事業 中学校の学校部活動が地域移行されることに伴い、地域において中学生がスポーツ・文化活動ができる場を確保できる体制づくりを行います。 スポーツ・文化振興課	23,288	
31	継続	小学校での馬とのふれあい体験 馬術をもっと身近に感じ、乗馬の楽しさを知ってもらうため、小学校で馬とのふれあい体験を実施します。 スポーツ・文化振興課	454	
32	継続	こどもと楽しむ音楽会 気軽にオーケストラを親子で楽しめるよう、真庭市・岡山フィルハーモニック管弦楽団・真庭エスパス文化振興財団が連携し、音楽会を開催します。 スポーツ・文化振興課	500	
33	継続	小・中学生へのプレゼントコンサート オーケストラを体験する音楽会を開催することで、こども達への情操教育の一端を担います。 スポーツ・文化振興課	440	
34	継続	こども映画祭上映会（文化活動補助事業） こどもから大人までを対象とした映画祭を開催します。上映を行うほか、作品に関連したゲストを迎え、ワークショップやシネマトークを開催します。 スポーツ・文化振興課	1,701	
35	継続	小、中学生向け起業家育成プログラム 小中学校におけるキャリア教育の充実を図り、地域の産業を支える人材育成のため起業家育成プログラムを実施します。 産業政策課	4,110	
36	継続	高校生ビジネス講座受講支援 高校生のスキルアップを支援し未来の産業人材を育成するため、プログラミング、デザインなどの講座の費用の一部を支給します。 産業政策課	1,000	
37	継続	高校生チャレンジ支援 未来の産業人材を育成するため、地域の課題解決および経済活性化をビジネスで解決する高校生の取組に対して費用の一部を支援します。 産業政策課	500	

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
38	継続	多様な働き方応援実証事業 市内で働こうとする多くの人の就業の選択肢を確保するため、デジタルスキルの習得やローカルキャリア形成を支援します。 産業政策課	1,342	
39	継続	企業内保育所推進事業（事業所内保育所等推進事業） 企業が設置する保育所等に地域枠を設けて、設置企業従業員以外の乳幼児を受入れている企業所内保育所に対して助成を行います。（1人月額5千円） 産業政策課	540	
40	継続	安心して遊べる場の整備促進 広く要望を募り、公民協働によるポケットパークを整備します。 まちづくり推進課	500	
41	継続	市営住宅の優先入居 子育て中の多子世帯（18歳未満の子を3人以上扶養する者）等又は小学生以下の子が1人以上いる世帯は入居に関して、配慮が必要な方を優先します。 まちづくり推進課	-	
42	継続	真庭市里山定住促進事業（出張里山の日） 幼少期から里山に触れ、地域への愛着と誇りを醸成する事を目的に「将来の定住促進、地域社会を担う人材の育成」の定住促進事業を実施します。 地域みらい創生課	2,998	
43	継続	真庭市里山留学事業（移住促進） 将来の移住者のため関係人口の増加を目的に「将来の移住の促進、地域社会を担う人材の確保」の移住促進事業を実施します。 地域みらい創生課	10,610	
44	継続	地域防災力育成強化事業 自然災害から命を守るためにジュニア防災教育として、園・小中学校・高校等を対象とした防災学習授業、避難訓練支援、防災学習等を実施します。 危機管理課	660	
45	継続	小学生に対する防災意識の啓発 小学生の防災教育等に活用できるよう、防災パンフレットの提供を行います。 危機管理課	50	
46	継続	こども防火管理者講習会 消防用設備や避難経路など防火管理についての知識を習得する講習会を小学3年生以上を対象に実施します。 消防本部予防課	6	
47	継続	こども消防士育成プロジェクト こどもたちが災害時に様々な行動により生き抜く力を身につけられるよう、火災や災害の危険性についての講習会を5歳児以上を対象に実施します。 消防本部予防課	10	
48	継続	教育魅力化推進事業（高校魅力化推進も包括的に実施） 郷育魅力化コーディネータを配置し、学校・園・家庭・地域をつなぐ伴走支援を実施します。また、市内高校PRイベントの実施、資格取得・海外短期留学・国内視察研修支援等の各種教育支援を実施します。 教育総務課	59,571	
49	継続	小、中学校等のICT化推進事業 セキュリティ対策が施されたアプリを用いて、欠席等連絡や保護者家庭への情報発信、情報の閲覧に関する利便性向上を進めます。 教育総務課	2,799	
50	継続	学校給食地産地消推進事業 地元食材を学校給食で提供することを通じ、郷育を推進するとともに地元食材の生産者の振興を図り、安全安心な学校給食の安定供給を目指します。 教育総務課学校給食推進室	5,400	

番号	区分	事業名・事業概要・担当課	予算額 (千円)	詳細
51	継続	生理用ナプキンスクール事業 児童生徒が必要な時に生理用品を利用できるよう、市内小中学校のトイレに生理用品を設置します。 学校教育課	-	
52	継続	よみたい、しりたい、こども応援事業 児童・生徒が学校で公共図書館の本を予約、受け取りできるようにします。 また、市立図書館で児童生徒への利用教育を実施します。 生涯学習課図書館振興室	494	
53	継続	蒜山平和学習 市内の小学生が蒜山に残る戦争遺跡を見学し、平和について考える学習を支援します。 生涯学習課	1,166	
54	継続	地域学校協働本部事業 「学校を核とした地域づくり」を目的に地域と学校が連携協働する地域学校協働活動を実施します。 生涯学習課	11,777	
55	継続	こどもの居場所づくり支援事業（あそびの機会づくり） こどもが自由で自発的に遊ぶことができる遊びの機会づくりや、見守る大人を増やし、世代を超えた大人のネットワークを育みます。 生涯学習課	6,095	

真庭市子育て情報 発信ツール



市内の公園や遊べる園庭など
遊び場はこちらで紹介中！



こどもあ



「こどもあ」は真庭で子育て中の保護者が発信するSNSです。真庭市での子育ての様子やイベント情報などを発信しています。



真庭市 公式LINE



防災・くらし・子育て・イベント情報のほか、身近な行政手続きを調べることができたり、市からの情報も届きます。



子育てオン ライン相談



安心・安全に妊娠・出産・子育てができるようにLINEを活用した相談支援や子育てに役立つ情報を配信しています。



真庭市はぐ くみアプリ



予防接種のスケジュール自動作成や予診票の一斉入力、こどもの成長記録、子育て情報の検索・配信など子育てに役立つアプリです。



みんなの声を
届けよう！

真庭市のこども、子育てについて
みなさんの声をお聞かせください

各担当部署において、今後のサービスの
向上や施策の改善につなげていきます。
※個別の回答はいたしません



真庭市ホームページからも
ご意見の連絡が可能です

↓ トップページの
このアイコンをクリック！





真庭市 こどもまんなか応援サポーター

みんなで
こども・子育てを応援！！



真庭市キャラクター まにぞう

こどもまんなか応援サポーターとは、すべてのこどもたちのために何が最もよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できるような社会を実現する「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組む個人や地方自治体、団体、企業をいいます。市内の企業、事業所、団体、そして個人の皆さまも、ぜひサポーターとしてこの取り組みに参加し、未来を創るこどもたちと一緒に応援していきましょう！



真庭市こどもまんなか応援サポーターの "アクション"（こども・子育て応援）例

-  子育てと仕事の両立を応援している
-  キッズ食器やキッズメニューがある
-  こどもの急な病気・用事でも気兼ねなく有給休暇が取れる
-  離乳食の持ち込みが可能
-  女性・男性問わず育児休業を取得しやすい職場環境を作っている
-  こどもの食事を優先提供している
-  病児保育で働く保護者を支援している
-  授乳室やおむつ替えベッドを用意している
-  こどもたちの登下校の見守り活動をしている
-  こどもや保護者が過ごせる居場所を作っている
-  こどもが楽しむイベント、学びの場を提供している
-  リユースこども品の貸し出しや譲り合いの場を設けている

真庭市役所も
こどもまんなか
応援サポーターです

こどもまんなか応援サポーター宣言

真庭市に生まれ暮らす全てのこどもたちが、将来にわたって幸せに暮らせ、そしてこどもを産み・育てたいと思う方々が夢や喜びを感じられることは、私たちみんなの願いです。

その実現のため、妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた、切れ目ない支援「こどもはぐくみ応援プロジェクト」をはじめ、みんなではぐくむ子育てのまちの実現に向けて全力を尽くします。

みんなで、真庭の未来を創るこどもたちを育てていきましょう。

令和5年8月10日
真庭市長 太田 界

こどもたちのために
できることから・・・



真庭市こどもまんなか応援サポーターのみなさま



企業等

- ・山縣電機工業株式会社
- ・真庭商工会
- ・医療法人社団 井〇会
- ・株式会社ランネット
- ・株式会社湯快感花やしき
- ・株式会社Mieux
- ・社会福祉法人 吉美会
特別養護老人ホーム花岡荘
- ・株式会社平田建設
- ・三栄源エフ・エフ・アイ株式会社 岡山工場
- ・オーティス株式会社
- ・株式会社デンソー勝山
- ・山下木材株式会社
- ・株式会社ヒルゼン高原センター
- ・アサヒフォージ株式会社 真庭工場
- ・医療法人美甘会
- ・みんなのクリニック
- ・鳥越工業株式会社
- ・生活協同組合おかやまコープ
- ・株式会社 藤岡エンジニアリング
- ・ワイテック工業株式会社
- ・日本生命保険相互会社 真庭営業部
- ・日本生命保険相互会社
- ・株式会社はこらぼ
- ・株式会社ライフギアプロジェクト
- ・中野農園
- ・monochrome design office
- ・株式会社新興製作所
- ・志田工業株式会社
- ・蒜山高原しげちゃん農園
- ・きょうとうファーム株式会社
- ・株式会社 蒜山興業



飲食店・サービス店

- ・山のピザ屋 ぶらてりーあ
- ・Sei-daku 泡せ飲み
- ・Nostalgie Cafe ろまん亭
- ・株式会社ヒルゼン高原センター
「レストランFARMY」
- ・白壁
- ・真庭あぐりガーデン
- ・いけだキッチン
- ・楽食酒場 縁 enishi
- ・白寿庵
- ・オハナ道の駅蒜山高原店
- ・うどん処本峰
- ・Restaurant AQUA
- ・フレッシュベーカーリー・ソレイユ
- ・悠悠
- ・CAFE indigo blue
- ・インドレストランさくら
- ・古民家キッチン ひるぜん山楽
- ・TABIBITO SHOKUDO
- ・ふとんのとみなが
- ・かぴばらこーひー
- ・彩彩台湾
- ・CHICK
- ・自家製コーラとハンバーガー テンズ
- ・Lunch&cafe DANDAN
- ・がちゃボンやき
- ・アポロ美容室
- ・Cafe2/3
- ・割烹旅館おかもと
- ・スミダ商店
- ・おおにしのお菓子屋さん
- ・岡山トヨペット株式会社 落合店
- ・森のサロン
- ・株式会社日産サテリオ岡山 真庭店
- ・ブライダルプロデュースカレン
- ・ブライダルハウス彩
- ・有限会社 櫻井たんす店
- ・Lapis.
- ・WAVES BODY MAKE STUDIO
- ・伊藤写真館 写瑠夢
- ・Riini
- ・cafe dining bar 313
- ・きょうとうカフェ
- ・フレッシュベーカーリーせじま
- ・Monica
(Hair Salon & Photo studio)



子育て応援団体・個人

- ・古谷 勝さん
- ・社会福祉法人真庭市社会福祉協議会
- ・まると
- ・NPO 法人manabo-de
- ・公益財団法人真庭エスパス文化振興財団
- ・久世税務署
- ・一般社団法人真庭青年会議所
- ・リサイクルプラザまにわの会
- ・一般社団法人field of dreams 真庭
- ・中和つどいの広場
- ・湯原つどいの広場
- ・勝山つどいの広場やまっこ
- ・くせ活き生きサロン
- ・NPO 法人子育て支援の会「サポートあい」
- ・北房つどいの広場ほくぼうほたるっこ
- ・子育て支援拠点ふわりん
- ・おさがり広場くるりんぱ
- ・NPO 法人真庭あぐりガーデンプロジェクト
- ・真庭市家庭教育支援チームふらっと
- ・しらうめスポーツクラブ
- ・スポーツ・レクリエーション倶楽部くせ
- ・公益財団法人真庭スポーツ振興財団
- ・真庭警察署
- ・真庭市食育推進ボランティア団体
- ・FLASH FORWARD
- ・Fit Body Design
- ・つれのーて
- ・一般社団法人コミュニティデザイン
- ・一般社団法人真庭観光局
- ・郷宿1764

こどもまんなか
応援サポーターの内容 ▶





お問い合わせ

岡山県真庭市久世2927-2
真庭市健康福祉部子育て支援課
TEL 0867-42-1054

真庭市
子ども・子育て支援施設整備計画



令和8年（2026年）3月

真 庭 市

計画本編はこちらから
ご確認ください



令和 8 年度 保育園・こども園利用状況

R8.6.1現在

教育・保育施設名	認可定員数	利用定員数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
北房こども園	180	180	0	13	10	16	19	16	74
美川こども園	90	90	1	4	7	10	13	15	50
木山こども園	80	80	1	7	6	14	7	9	44
落合こども園	180	180	2	11	16	21	20	22	92
天の川こども園	180	180	2	20	30	34	32	40	158
河内こども園	50	50	0	5	3	6	7	3	24
久世第二保育園	80	80	0	17	23	10	20	16	86
久世こども園	180	180	0	0	0	23	35	43	101
米来こども園	50	50	0	0	0	5	10	7	22
勝山こども園	180	180	1	10	12	22	21	35	101
月田保育園	60	60	0	3	0	3	3	4	13
美甘こども園	60	60	0	0	3	2	0	0	5
湯原こども園	75	75	0	3	6	5	3	7	24
中和保育園	30	30	0	1	2	3	0	3	9
八束こども園	105	105	1	5	6	3	8	7	30
川上こども園	110	110	0	2	5	4	4	8	23
愛慈園	40	40	6	7	11	-	-	-	24
星のこども園	122	99	3	9	10	15	13	18	68
市外広域入所			1	0	1	0	0	1	3
こども園・保育園計	1,852	1,829	18	117	151	196	215	254	951

放課後児童クラブ 実施状況

R8.4.1現在

No.	団体の名前	小学校区	R8年度 定員数	R8年度 登録数4/1	利用者数 月平均	運営主体	実施場所
1	ほくぼう児童クラブ	北房	40	31	26	社会福祉法人	北房小学校敷地内 敷地内
2	放課後児童クラブ 美川っ子	美川	15	18	16	保護者会	民間施設
3	放課後児童クラブきやまっこ	木山	38	32	32	社会福祉法人	木山小学校（旧調理室） 敷地内
4	ピオキッズ学童クラブ	落合	45	37	37	保護者会	落合小学校隣接地 近隣公共施設
5	放課後児童クラブ キリタロー	河内	20	18	17	保護者会	旧河内幼稚園 近隣公共施設
6	児童クラブ きらりっず（天津）	天津	40	50	40	保護者会	旧ひまわり保育園 近隣公共施設
7	児童クラブ きらりっず（川東）	川東	35	35	30	保護者会	川東小学校（旧調理室） 敷地内
8	放課後児童クラブ さくらんぼ	遷喬	60	56	57	保護者会	遷喬小学校敷地内 敷地内
9	放課後児童クラブはらっぱ	遷喬	20	26	19	合同会社	宮芝公園スポーツ会館 2 階 近隣公共施設
10	放課後児童クラブ かしっこ	檜邑	20	40	24	保護者会	旧檜邑幼稚園 近隣公共施設
11	めきっこ放課後児童クラブ	米来	30	37	23	保護者会	目木勤労者研修センター 近隣公共施設
12	草加部ハピハピキッズ	草加部	18	13	11	保護者会	旧草加部幼稚園 近隣公共施設
13	放課後児童クラブ どんぐり	勝山	46	46	46	保護者会	勝山小学校（旧学習室） 校内
14	月田児童クラブ	月田	20	25	16	保護者会	民間施設
15	富原放課後児童クラブ お茶っ子	富原	18	12	8	保護者会	旧富原保育園 近隣公共施設
16	放課後児童クラブ ぽかぽか	湯原	35	33	16	保護者会	湯原小学校（旧パソコンルーム） 校内
17	なかよし学童クラブ	八束	40	36	33	保護者会	旧八束村役場 近隣公共施設
18	川上児童クラブ	川上	30	28	28	社会福祉法人	川上小学校（旧調理室） 敷地内
計			570	573	479		

久世第二こども園(仮称)整備工事の進捗状況について



現在地 [こどもICTネットワーク](#) > [施設・学校別](#) > [こども園](#) > 久世第二こども園(仮称)の整備状況について

久世第二こども園(仮称)の整備状況について

[妊娠したら](#)

[↳届出・申請・給付・助成](#)

[↳相談・支援・サービス](#)

[妊娠を希望される方へ](#)

[赤ちゃんが産まれたら](#)

[↳届出・申請・給付・助成](#)

[↳相談・支援・サービス](#)

[↳お出かけ・交流](#)

[就学前](#)

[↳届出・申請・給付・助成](#)

[↳相談・支援・サービス](#)

[↳お出かけ・交流](#)

[小学生・中学生](#)

[↳届出・申請・給付・助成](#)

[↳相談・支援・サービス](#)

[↳学校](#)

[↳お出かけ・交流](#)

[サービス・制度](#)

[↳こどもはぐくみ応援プロジェクト](#)

[↳相談・支援サービス](#)

[↳給付・助成制度](#)

[育児・保育](#)

[↳お子さんを預けたいとき](#)

[↳相談窓口](#)

[健康・検査](#)

[↳お子さんの健康・検査](#)

記事番号：0117380 更新日：2026年5月22日

久世第二こども園(仮称)の整備状況

〇5月19日現在の状況

足場を設置し、木構造建方が始まりました。



こどもの放課後居場所確保事業について (天津小学校区放課後児童クラブ)

1. 概要

天津小学校から、現在の放課後児童クラブ実施施設（旧ひまわり保育園）までは約1 km離れており、徒歩で移動しているが、近年の猛暑や風雨時の移動に苦慮している。また、施設は築45年経過し老朽化が著しいため、天津小学校敷地内に施設を整備する。

2. 事業計画

○令和8年度

- ・ 地形測量
- ・ 地質調査
- ・ 設計

○令和9年度

- ・ 整備工事
- ・ 移転準備

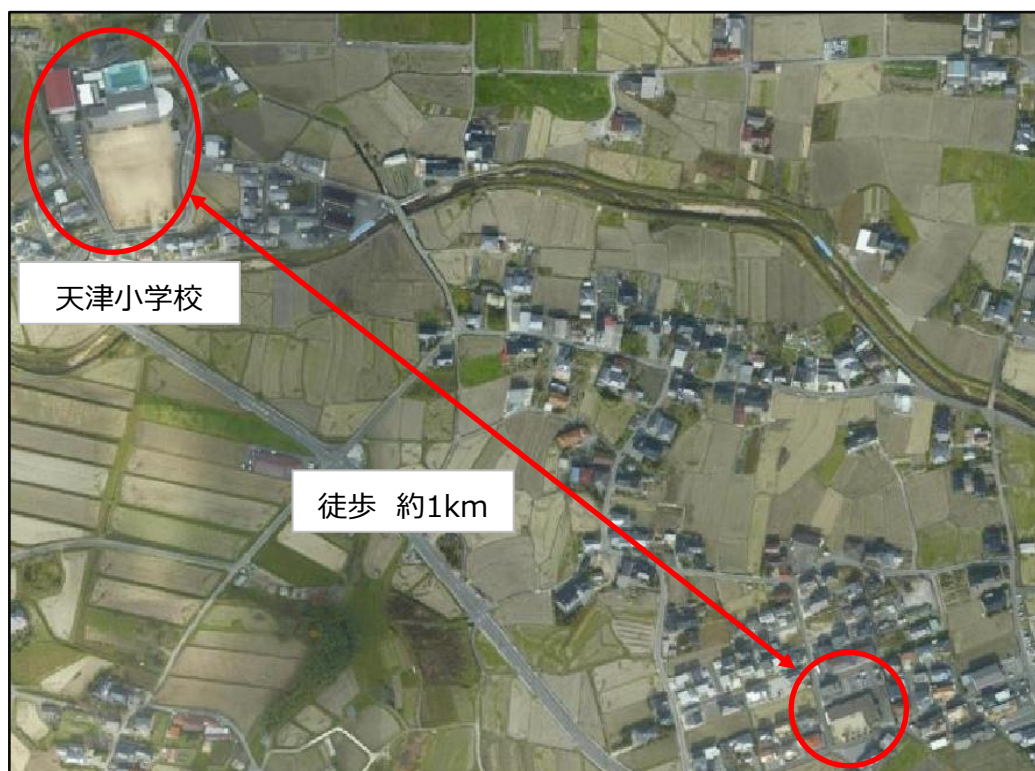
○令和10年度

- ・ 開所



現 放課後児童クラブきらりっズ天津
(旧ひまわり保育園)

3. 位置図



現 放課後児童クラブきらりっズ天津